

## 令和元年度 岩美町文化財保護委員会 議事概要

1. 日 時 令和2年2月26日(水) 午前10時00分～午前11時40分
2. 場 所 役場 2階会議室
3. 出席者 (委員) 小山 勝之進委員、中村 勝彦委員、油浅 郁夫委員、  
松本 美佐子委員  
(事務局) 教育長 寺西健一、次長 飯野 学、社会教育係長 中島 公成

### 4. 概 要

<報告事項>

#### (1) 令和元年度文化財事業実施状況及び令和2年度文化財事業計画について

(事務局) 資料により説明 ⇒ 質疑なし

#### (2) 指定文化財の維持管理について

(事務局) 資料により説明

(委員) 旧岩井小学校校舎は、仮設補強も困難な状況だと思う。

(委員) 毎月確認しているが、瓦が落ちてきている。移築も困難では。

(委員) これまでも、修繕や移築など検討してきているが最終的な将来ビジョンを見据えた計画を策定してはどうか。様々なケースが想定されると思うので、たたき台としてはケース別の計画でよい。

(委員) 高野坂10号墳の柵が一部腐食している。

(事務局) 確認し、必要に応じて修繕を行う。

#### (3) 唐川カキツバタ群落の維持管理について

(事務局) 資料により説明

(委員) 唐川カキツバタ群落の環境としてはどうあるのが良いのか？

(事務局) 本来であれば、根元が水面下にある程度の水量は確保したいが、大雨等のたびに水路の底が掘られ、全体的に水がまわらなくなっている。応急処置的に水路の底上げや堰止め、仮設パイプでの取水を行い、乾燥しないように努めている。

(委員) 一番大きな湿原の奥側はどうか？

(委員) 以前はもっとカキツバタがあったが、周りの木々が生い茂り環境が変わったためか少なくなっている。少し環境整備を行っても良いと思うが、切りすぎると良くない。

#### (4) その他

(委員) 以前調査した、牧谷の燈籠について今後どうしていくか検討を進めたい。

(委員) 石物については、県立博物館が調査しているのでは。

(事務局) 確認する。

(委員) 荒砂神社や大谷観音堂などに所縁のある人物「おぐらえんぎぶろう」について、調査してみてもどうか。その際、「棟札」に着目すると深まりがあるのでは。例えば、甘露神社とか。管理者や所有者、管理状況を整理しても良いのでは。

(委員) 色々と現地視察をしても良いのでは。

(事務局) 調整する。

(委員) 遺物等の展示はどうなっているのか？

(事務局) 10月に開館した中央公民館での展示を予定していたが、3月末まで他の展示が行われることになった。令和2年度に実施する。

(委員) 小規模な展示からでも良いので実施するように。